

# Point

J R 東海 大阪修繕車両所分会分会情報

No. 59 2010. 07. 31.

発行責任者 坂東 貞男

編集責任者 教 宣 部

シリーズ『リニア中央新幹線ってどうなの？』⑥

## リニア中央新幹線はECO なのか! ?

1997年京都で開催された第3回気候変動枠組条約締約国会議以降、日本でも本格的に地球温暖化問題が注目され、温室効果ガス削減などの環境問題が話題になるようになりました。

JR東海としても『東海道新幹線という大都市圏を結ぶ高速鉄道事業を会社の中核に据える企業として環境への負荷が少ない鉄道を一人でも多くのお客様にご利用いただくためにさらに技術と

サービスを磨き、地球環境の保全に貢献していきたい』との環境ビジョンを表明しています。そして、他の交通機関と比べてエネルギー効率が高くて環境負荷の少ないという鉄道の特徴をアピールした『ECO出張』というキャンペーンを東海道新幹線で展開しており、環境問題に意欲的に取り組んでいるように見えますが、リニア中央新幹線はどうなのでしょう？



## リニアの電力量は新幹線の40倍! ?

JR東海は、今のところ「リニアのCO2排出量は『のぞみ』の3倍、航空機の3分の1以下」ということは言っていますが、実際のところリニア中央新幹線必要な電力量は明らかにしておらず、エネルギー効率については不明です。そこでインターネットで調べてみると「ドイツのリニアであるトランスラピッドを例に算出すると新幹線と同じぐらい運行した場合、約500万Kw(100万Kw級原発5基分)」という想定や「乗客一人当たりの電力量は新幹線の40倍」、「東京-大阪間のシステムとして新幹線の3倍で130万Kw」等々、色々な話がありました。

どちらにしてもスピードが倍になればエネルギーは4倍必要とも言われますので、現在の新幹線よりエネルギー効率が悪くなることは間違いありません。

つまりリニアは、エネルギーを浪費=ECOでない=運行経費増=運賃・料金アップで地球にも乗客にもやさしくない乗り物! ?